

100年の技術と信頼を明日へ



# 2021年度第2四半期 決算説明会

2021年10月26日

広栄化学株式会社  
代表取締役社長 西本麗

# 目次

◆ 1. 会社概要	.....	2
◆ 2. 2021年度第2四半期トピックス	.....	8
◆ 3. 2021年度第2四半期決算概要	.....	10
◆ 4. 2021年度通期業績見通し	.....	17
◆ 5. 中期経営計画進捗	.....	20
◆ 6. 配当政策	.....	23
◆ 7. サステナビリティ推進	.....	25
◆ 8. 次期中期経営計画方向性	.....	29

# 目次

100年の技術と信頼を明日へ



◆ 1. 会社概要	.....	2
2. 2021年度第2四半期トピックス	.....	8
3. 2021年度第2四半期決算概要	.....	10
4. 2021年度通期業績見通し	.....	17
5. 中期経営計画進捗	.....	20
6. 配当政策	.....	23
7. サステナビリティ推進	.....	25
8. 次期中期経営計画方向性	.....	29

# 1. 会社概要

## (1) 会社概要

①設立 1917年6月17日

②資本金 2,343百万円

③社員数 407名 (2021年9月末)

### ④事業所

東京本社：  
東京都中央区日本橋小網町1番8号

千葉工場・千葉研究所：  
千葉県袖ヶ浦市北袖25番地

ベルギー：  
駐在員 (住友化学ヨーロッパ出向)



千葉工場・千葉研究所

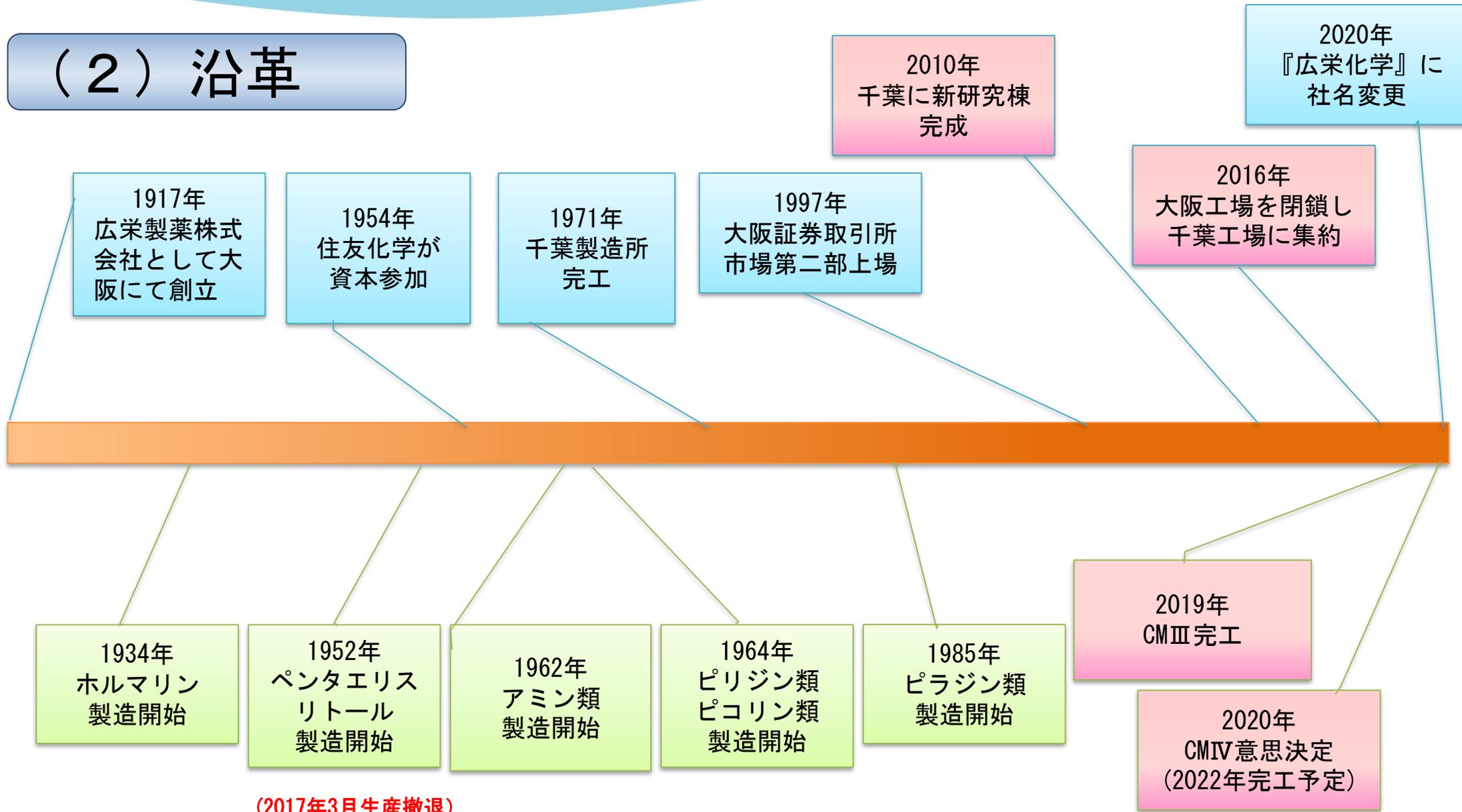


東京本社



# 1. 会社概要

## (2) 沿革



(2017年3月生産撤退)

(2022年4月販売終了)

# 1. 会社概要

## (3) 事業内容 ① 基幹製品

広栄化学は、含窒素化合物のパイオニアです

### ピリジン類

#### 主な用途

医薬原料・農薬原料  
電材関連・溶剤等

国内唯一の合成  
ピリジンメーカー



### ピラジン類

#### 主な用途

結核薬ピラジナミド

ピラジナミド原料CPZは、  
世界シェアNo. 1



### アミン類

#### 主な用途

界面活性剤・樹脂  
塗料・潤滑油  
ゴム薬等

数十種類の特殊アミン製造  
少量多品種対応



### ホルマリン

#### 主な用途

接着剤・塗料・樹脂・  
酸化防止剤等

### 多価アルコール類

#### 主な用途

建造物・自動車用塗料  
インキ・コーティング  
接着剤・潤滑油等

2022年4月をもって  
販売代理店契約終了

# 1. 会社概要

## (3) 事業内容 ②カスタム合成製品

### 医農薬中間体

培ってきた含窒素化合物の合成技術を生かし、独自工業化プロセスを開発

国内外多数の製薬会社に  
医薬中間体を供給

### 有機金属触媒

ポリオレフィン用重合触媒であるメタロセン触媒に代表される有機金属触媒を製造

有機合成技術と禁水・禁酸素条件を組み合わせるプロセスを構築

### その他受託製品

電子材料関連製品等

## (3) 事業内容 ③機能性製品

### イオン液体

#### 主な用途

帯電防止剤・電解液  
溶媒等



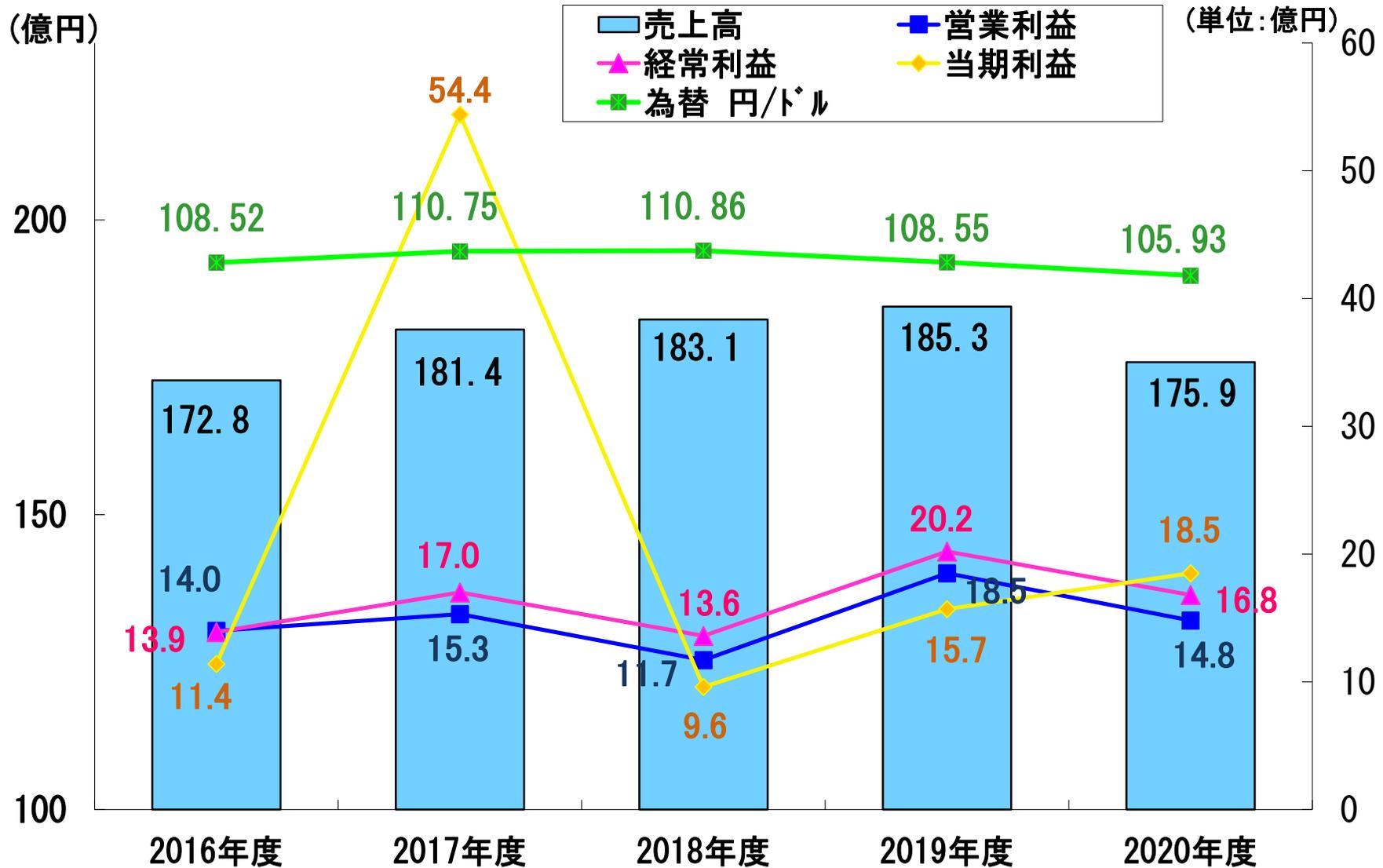
### ウレタン関連製品

URECKO®  
KONPUS®

カスタム合成製品・機能性製品は、主にマルチプラント（CMI、CMIⅡ、CMIⅢ）で生産  
2022年度には、新たにマルチプラント4系列目（**CMIⅣ**）が完工。

# 1. 会社概要

## (4) 業績及び為替【推移】



# 目次

100年の技術と信頼を明日へ



1. 会社概要	.....	2
◆ 2. 2021年度第2四半期トピックス	.....	8
3. 2021年度第2四半期決算概要	.....	10
4. 2021年度通期業績見通し	.....	17
5. 中期経営計画進捗	.....	20
6. 配当政策	.....	23
7. サステナビリティ推進	.....	25
8. 次期中期経営計画方向性	.....	29

## 2. 2021年度第2四半期トピックス

### ペンタエリスリトール類 販売代理店契約終了

1952年12月ペンタエリスリトール生産開始（大阪工場）

2017年3月ペンタエリスリトール生産撤退

2017年4月 パーストープ社へ ペンタエリスリトール類を事業譲渡  
パーストープ社製品 代理店販売開始

2022年4月パーストープ社製品 販売代理店契約終了

#### 【注】

- ・当期から、「収益認識に関する会計基準」等が適用され、ペンタエリスリトール類の販売に係る売上高は手数料収入のみを計上しております。なお、**代理店契約終了による業績（売上高、損益）への影響は軽微**であります。

# 目次

100年の技術と信頼を明日へ



1. 会社概要	.....	2
2. 2021年度第2四半期トピックス	.....	8
◆ 3. 2021年度第2四半期決算概要	.....	10
4. 2021年度通期業績見通し	.....	17
5. 中期経営計画進捗	.....	20
6. 配当政策	.....	23
7. サステナビリティ推進	.....	25
8. 次期中期経営計画方向性	.....	29

# 3. 2021年度第2四半期決算概要

## (1) 2021年度第2四半期決算ハイライト

(単位：百万円)

	2021年度 2Q実績	2020年度 2Q実績	増減 (前年同期比)	2021年度 (2Q公表値)
売上高	(※) 7,825	8,789	△964	7,700
営業利益	327	1,024	△697	300
経常利益	457	1,094	△636	400
四半期純利益	475	1,024	△548	650
1株当たり利益(円)	97.26	209.38	△112.12	

(※) 当期から、「収益認識に関する会計基準」等を適用し、代理人として行う取引において対価の純額を表示しております。このため、**当期における売上高(1,077百万円)が減少**しています。

# 3. 2021年度第2四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



## (2) 売上高 … ①製品グループ別【前年同期比】

(単位:百万円)

	2021年度 2Q実績	2020年度 2Q実績	増減	増減の主な内訳
医農薬化学品	2,830	3,809	△978	ピロール・ピリジン (↓) 肺線維症治療薬中間体 (↓) 結核薬原料 (↓)
機能性化学品	3,617	3,291	325	触媒関連製品 (↑) イオン液体 (↑)
その他	(※) 1,377	1,688	△311	樹脂・添加剤等 (↑) (※)「収益認識に関する会計基準」等の適用による影響 (△10.8億円) (↓)
合計	7,825	8,789	△964	(数量差△1,134、売価差+170)

# 3. 2021年度第2四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



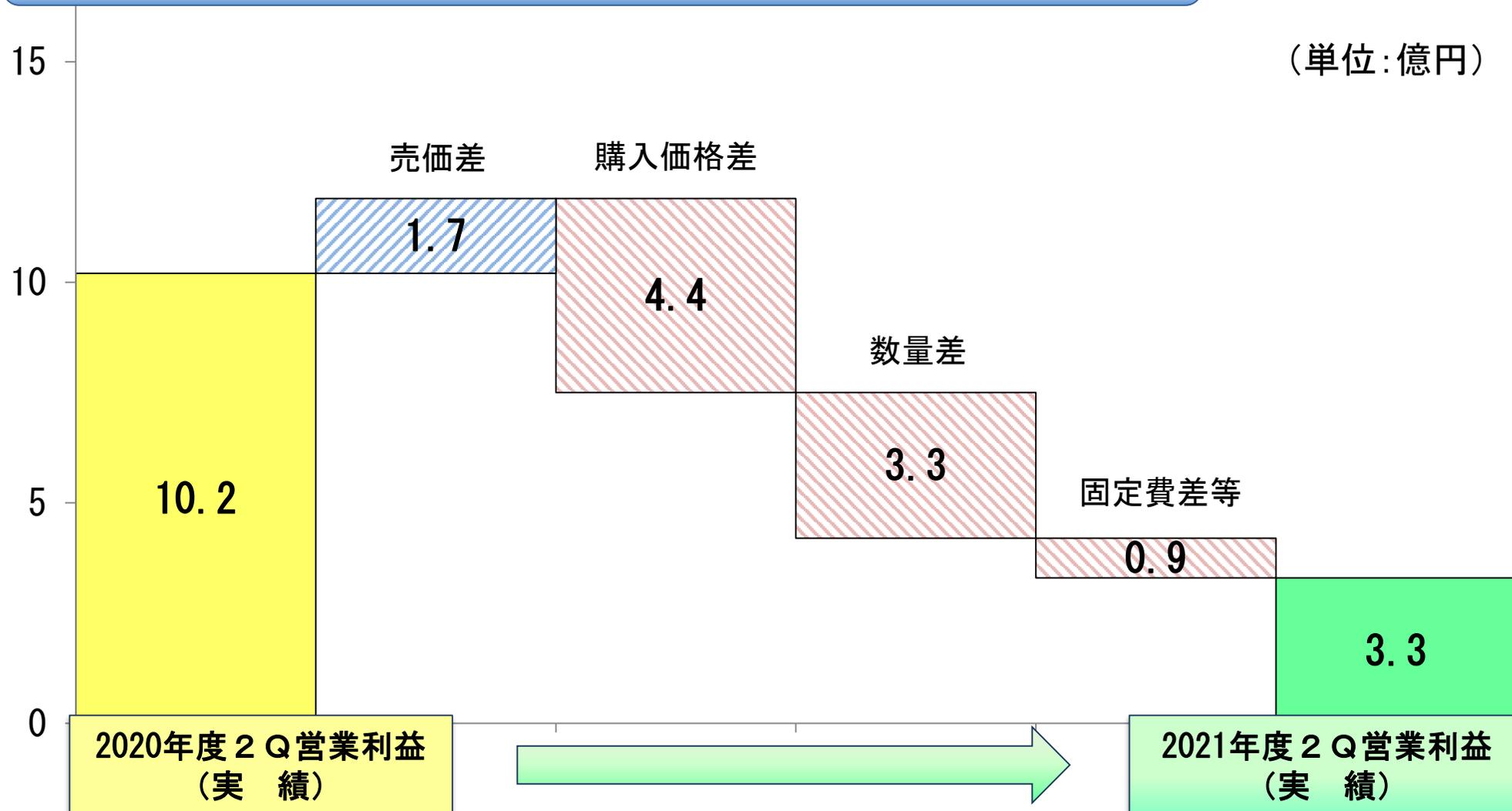
## (2) 売上高 … ②輸出地域別【前年同期比】

(単位：百万円)

	2021年度 2Q実績	2020年度 2Q実績	増 減	増減の主な内訳
ア ジ ア	2,467	2,337	130	除草剤原料 (↑) 結核薬原料 (↓)
北 米	636	625	11	
欧 州	1,064	1,674	△610	肺線維症治療薬中間体 (↓) ピロール (↓)
そ の 他	0	0	△0	
輸 出 合 計	4,169	4,637	△468	
為替レート (円/米ドル)	(109.74)	(106.68)	(3.06)	(円安によるプラス影響+73)
輸出売上比率	53.3%	52.8%	+0.5%	

# 3. 2021年度第2四半期決算概要

## (3) 営業利益分析【前年同期比】



# 3. 2021年度第2四半期決算概要

## (4) 貸借対照表

(単位：億円)

借方科目	(2021年3月末)	(2021年9月末)	増 減	貸方科目	(2021年3月末)	(2021年9月末)	増 減
[資産の部]	320.6	351.7	31.1	[負債の部]	99.9	131.4	31.5
流動資産	129.4	132.0	2.6	流動負債	54.4	61.8	7.4
固定資産	191.2	219.7	28.5	固定負債	45.5	69.7	24.2
				[純資産の部]	220.7	220.3	△0.4
合 計	320.6	351.7	31.1	合 計	320.6	351.7	31.1

### ● 主な増減要因（資産）

#### ・ 固定資産（+28.5億円）

CMIV設備投資	+26億円
アミノプラント再構築	+4億円
武田薬品工業株式売却△	3億円

### ● 主な増減要因（負債及び純資産）

#### ・ 流動負債（+7.4億円）

買掛金	+6億円
-----	------

#### ・ 固定負債（+24.2億円）

長期借入金	+24億円
-------	-------

# 3. 2021年度第2四半期決算概要

## (5) キャッシュ・フロー【前年同期比】

(単位：億円)

	2021年度 2Q	2020年度 2Q	増減	増減の主な内訳
営業キャッシュ・フロー	18.4	10.2	8.2	運転資金需要改善
投資キャッシュ・フロー	△36.2	△28.8	△7.4	CMIV・アミン設備再構築等
フリー・キャッシュ・フロー	△17.8	△18.6	0.8	
財務キャッシュ・フロー	21.1	17.5	3.5	
現金等物増減	3.3	△1.1	4.4	
四半期末現預金残高	5.9	5.8	0.1	
四半期末借入金残高	52.5	28.5	24.0	

# 目次

100年の技術と信頼を明日へ



1. 会社概要	.....	2
2. 2021年度第2四半期トピックス	.....	8
3. 2021年度第2四半期決算概要	.....	10
<b>◆ 4. 2021年度通期業績見通し</b>	<b>.....</b>	<b>17</b>
5. 中期経営計画進捗	.....	20
6. 配当政策	.....	23
7. サステナビリティ推進	.....	25
8. 次期中期経営計画方向性	.....	29

# 4. 2021年度通期業績見通し

100年の技術と信頼を明日へ



## (1) 2021年度業績見通し【概要】

2021年5月12日公表から変更なし

(単位：百万円)

	2021年度 業績見通し	2020年度 実績	増減 (前期比)	2021年度 中期計画
売上高	16,500	17,589	△1,089	20,000
営業利益	500	1,484	△984	2,000
経常利益	650	1,678	△1,028	
当期純利益	900	1,851	△951	
配当金	100円	100円		

# 4. 2021年度通期業績見通し

100年の技術と信頼を明日へ



## (2) 2021年度業績進捗状況

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
第2四半期実績	7,825	327	457	475
第2四半期公表	7,700	300	400	650
進捗率 (対2Q公表値)	101.6%	109.1%	114.4%	73.2%
年間公表	16,500	500	650	900
進捗率 (対年間公表値)	47.4%	65.5%	70.4%	52.9%

# 目次

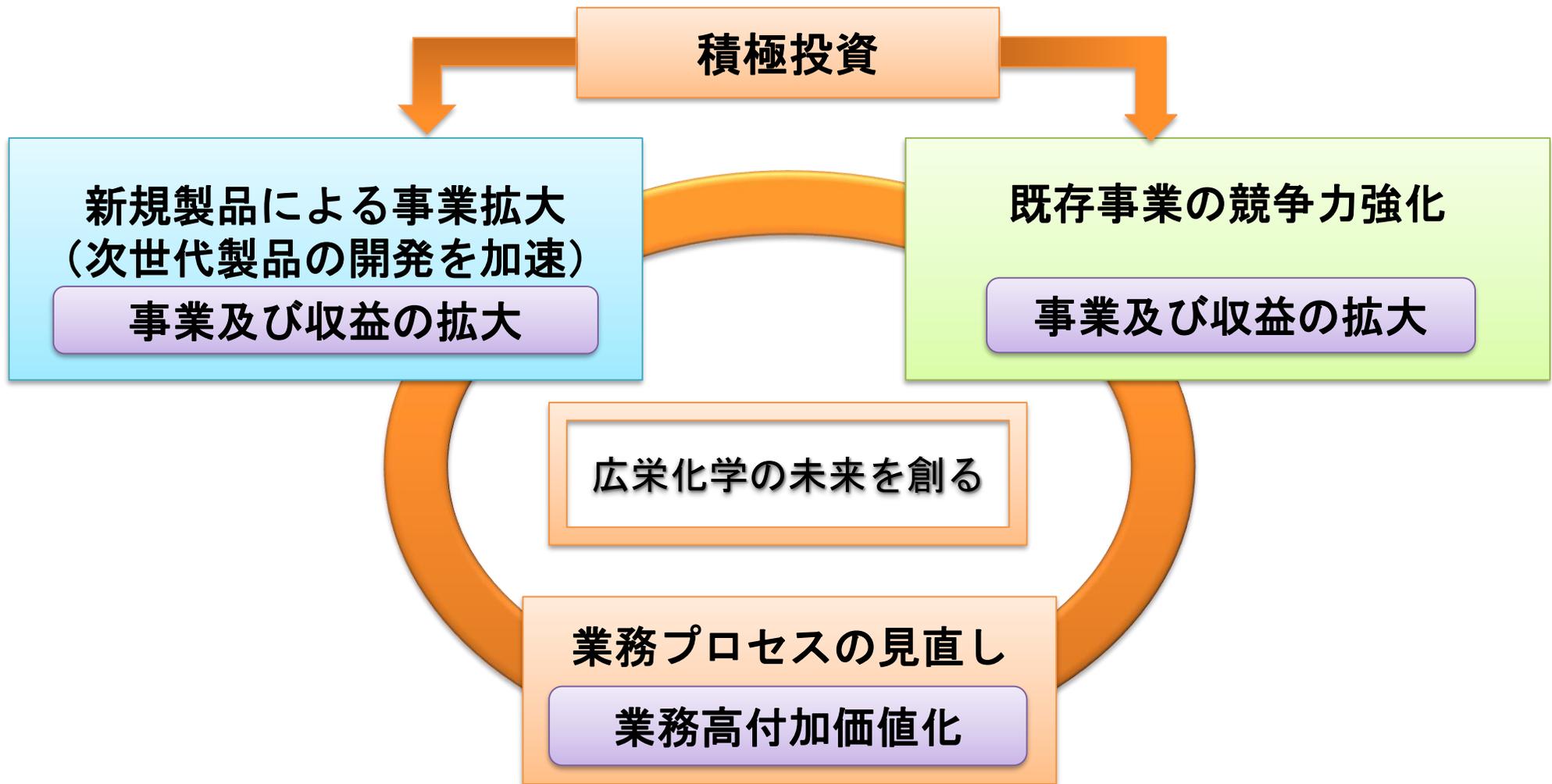
100年の技術と信頼を明日へ



1. 会社概要	.....	2
2. 2021年度第2四半期トピックス	.....	8
3. 2021年度第2四半期決算概要	.....	10
4. 2021年度通期業績見通し	.....	17
<b>◆ 5. 中期経営計画進捗</b>	<b>.....</b>	<b>20</b>
6. 配当政策	.....	23
7. サステナビリティ推進	.....	25
8. 次期中期経営計画方向性	.....	29

# 5. 中期経営計画進捗

## (1) 2019-2021年度中期経営計画 全社方針



**土台** 安全・安定操業を確保、コンプライアンス遵守、人的資源の確保

# 5. 中期経営計画進捗

## (2) 中期経営計画進捗サマリー

	用途	状況	進捗概要
新製品開発の加速	次世代製品	△	(1) ウレタン触媒は、積極的な用途開発及び特許出願を実施中、顧客評価遅れ
	医薬中間体	◎	(1) 海外向け大型案件 2022年度へ販売ずれとなったが、受注済みで2021年度下期から生産開始 2023年度以降の供給について交渉中 (2) 国内向け新規案件 2020年度に試作、2021年度下期から商用生産開始予定
	メタセン触媒	◎	海外ユーザー向けに新規参入成功(2021年度上期に商用生産実施)
	気相製品開発	—	川上原料の自製化等の検討に着手(2020年度に新たにテーマ設定)
既存事業強化	電材	△～○	コンデンサー用は2021年下期以降競争激化により市況軟化予想、ハイグレード半導体用は伸び悩むも今後の需要増に期待
	光学材料	○	2021年度下期に既存の光学材料品を受注、新用途開発にも注力
	医薬中間体	△～○	(1) 結核薬中間体は一時的な在庫調整により需要減 (2) その他医薬中間体等需要堅調
	農薬中間体	△～○	(1) 中国ユーザー向け農薬中間体 販売数量減及びコスト競争激化 (2) 北米ユーザー向け農薬中間体 2021年上期に販売再開、今後の需要増に期待
設備投資計画		○	(1) CMIV新設進捗：2021年3月工事着工、2022年9月操業(計画通り) (2) 工場再構築：優先順位を明確化し適時実施予定
業務プロセス見直し		○	DX戦略を一層推進するべく組織体制を強化

# 目次

100年の技術と信頼を明日へ



1. 会社概要	.....	2
2. 2021年度第2四半期トピックス	.....	8
3. 2021年度第2四半期決算概要	.....	10
4. 2021年度通期業績見通し	.....	17
5. 中期経営計画進捗	.....	20
◆ 6. 配当政策	.....	23
7. サステナビリティ推進	.....	25
8. 次期中期経営計画方向性	.....	29

# 6. 配当政策

配当は、株主の長期的かつ安定的な利益の確保と、会社業績の状況、将来的な事業展開に備えるための株主資本の充実などを総合的に勘案し、決定する方針



# 目次

100年の技術と信頼を明日へ

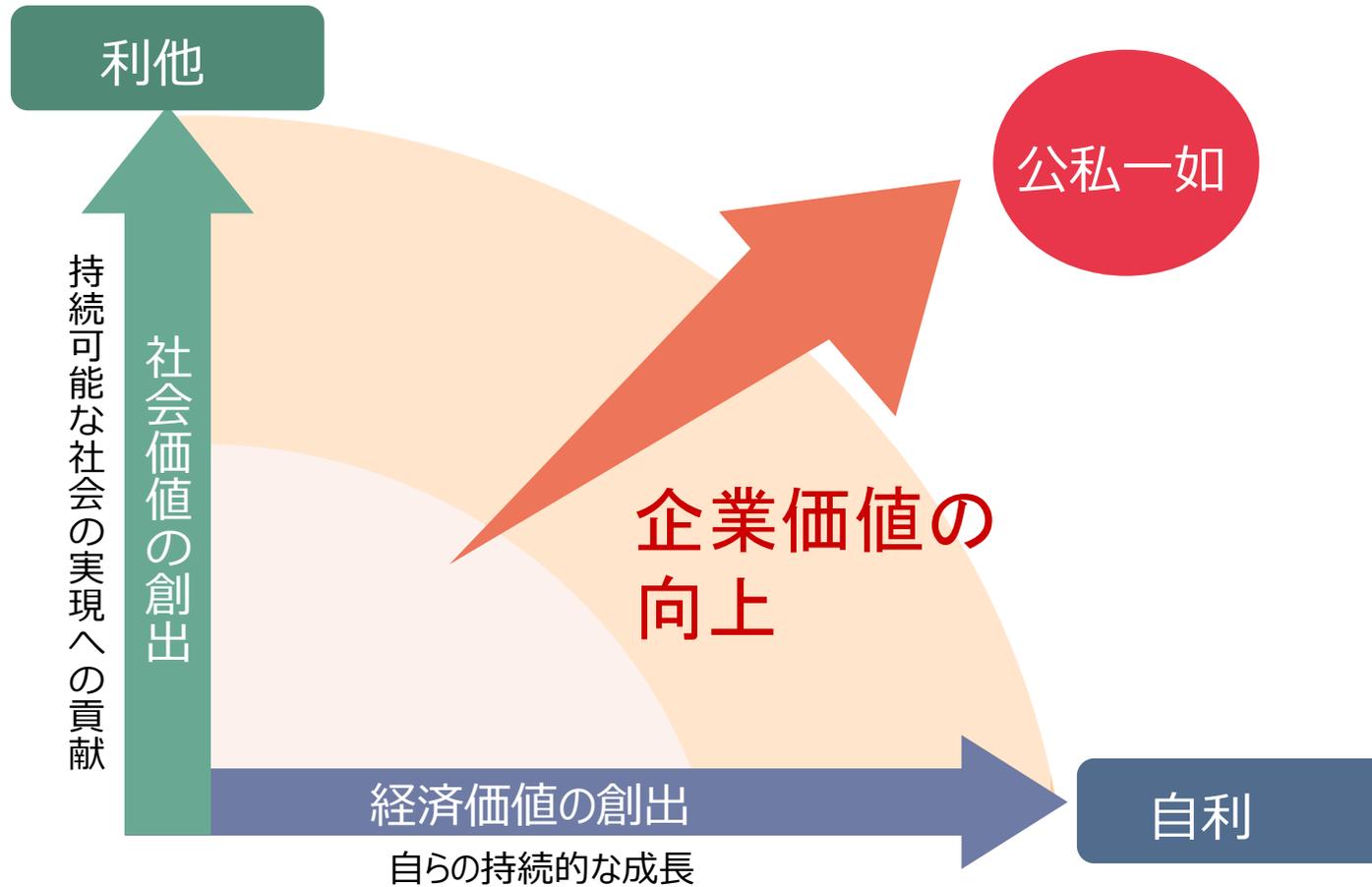


1. 会社概要	.....	2
2. 2021年度第2四半期トピックス	.....	8
3. 2021年度第2四半期決算概要	.....	10
4. 2021年度通期業績見通し	.....	17
5. 中期経営計画進捗	.....	20
6. 配当政策	.....	23
◆ 7. <b>サステナビリティ推進</b>	.....	<b>25</b>
8. 次期中期経営計画方向性	.....	29

# 7. サステナビリティ推進

## 目指す姿

経済価値・社会価値を一体的に創出し、住友化学グループの持続的な成長と サステナブルな社会を実現



住友化学グループとして、これまでも事業を通じて、持続可能な社会への実現に貢献するとともに、自らの持続的な成長を続けてきた。

# 7. サステナビリティ推進

持続的な価値創造のための重要課題「マテリアリティ」

社会価値創出に関する  
マテリアリティ

環境負荷低減への貢献  
【気候変動緩和】  
【エネルギー・資源の効率的利用】

食糧問題への貢献

ヘルスケア分野への貢献

I C Tの技術革新への貢献

将来の価値創造に向けた  
マテリアリティ

技術・研究開発の推進

デジタル革新への取組み

ダイバーシティ&インクルージョン  
の推進

事業継続のための基盤

労働安全衛生・保安防災

製品安全・品質保証

人権尊重

従業員の健康

コンプライアンス

腐敗防止

# 7. サステナビリティ推進

全社横断的プロジェクト体制にて、広栄化学KPIを決定

		広栄化学KPI
<p><b>社会価値創出に関するマテリアリティ</b></p> 	<p>環境負荷低減への貢献</p> <p>【気候変動緩和】</p>	<p>CO2排出量 (Scope 1 + 2)</p> <p>【目標：2013年対比50%削減】</p>
	<p>【エネルギー・資源の効率的利用】</p>	<p>エネルギー消費原単位改善</p>
	<p>食糧問題への貢献</p>	<p>農薬原料・中間体売上高</p>
	<p>ヘルスケア分野への貢献</p>	<p>医薬原料・中間体売上高</p>
	<p>ICTの技術革新への貢献</p>	<p>電子材料関連製品売上高</p>
<p><b>将来の価値創造に向けたマテリアリティ</b></p> 	<p>技術・研究開発の推進</p>	<p>新製品売上比率</p> <p>合理化金額の累積</p>
	<p>デジタル革新への取組み</p>	<p>デジタル成熟度判定</p>
	<p>ダイバーシティ&amp;インクルージョンの推進</p>	<p>新卒採用に占める女性社員割合</p> <p>【目標：20%以上】</p> <p>障がい者雇用率</p> <p>【目標：2.5%以上】</p>

# 目次

100年の技術と信頼を明日へ

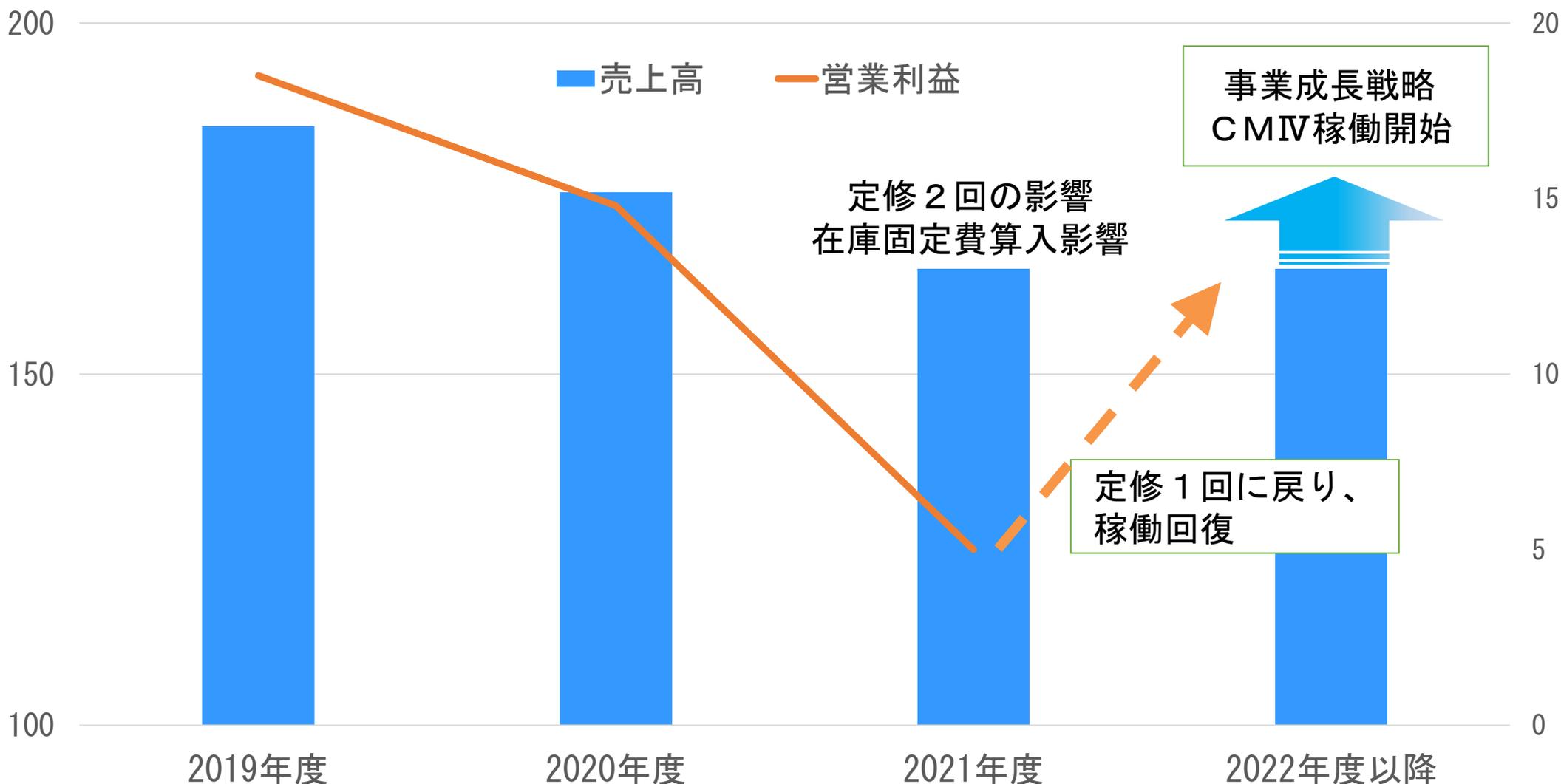


1. 会社概要	.....	2
2. 2021年度第2四半期トピックス	.....	8
3. 2021年度第2四半期決算概要	.....	10
4. 2021年度通期業績見通し	.....	17
5. 中期経営計画進捗	.....	20
6. 配当政策	.....	23
7. サステナビリティ推進	.....	25
◆ 8. 次期中期経営計画方向性	.....	29

# 8. 次期中期経営計画の方向性

## (1) 業績の見通し

(単位：億円)



# 8. 次期中期経営計画の方向性

## (2) 事業成長戦略加速

基盤事業の競争力強化/  
高付加価値化

新規事業拡大

事業ポートフォリオの  
高度化



### ○基盤事業の競争力強化/高付加価値化

- ◇アミン・ピリジンの新用途開発
- ◇抜本合理化による競争力強化
- ◇事業提携による事業拡大

### ○新規事業拡大

- ◇自前技術に基づく新規事業開拓加速
  - ・ウレタン樹脂低温硬化触媒
  - ・イオン液体用途拡大
- ◇受託事業の積極的展開加速
  - ・メタロセン触媒等触媒関連事業
  - ・医農薬中間体
  - ・住友化学グループとの連携強化

### ○事業ポートフォリオの高度化

- ◇採算性・戦略性を重視した製品プライオリティに基づくポートフォリオ見直し

# 8. 次期中期経営計画の方向性

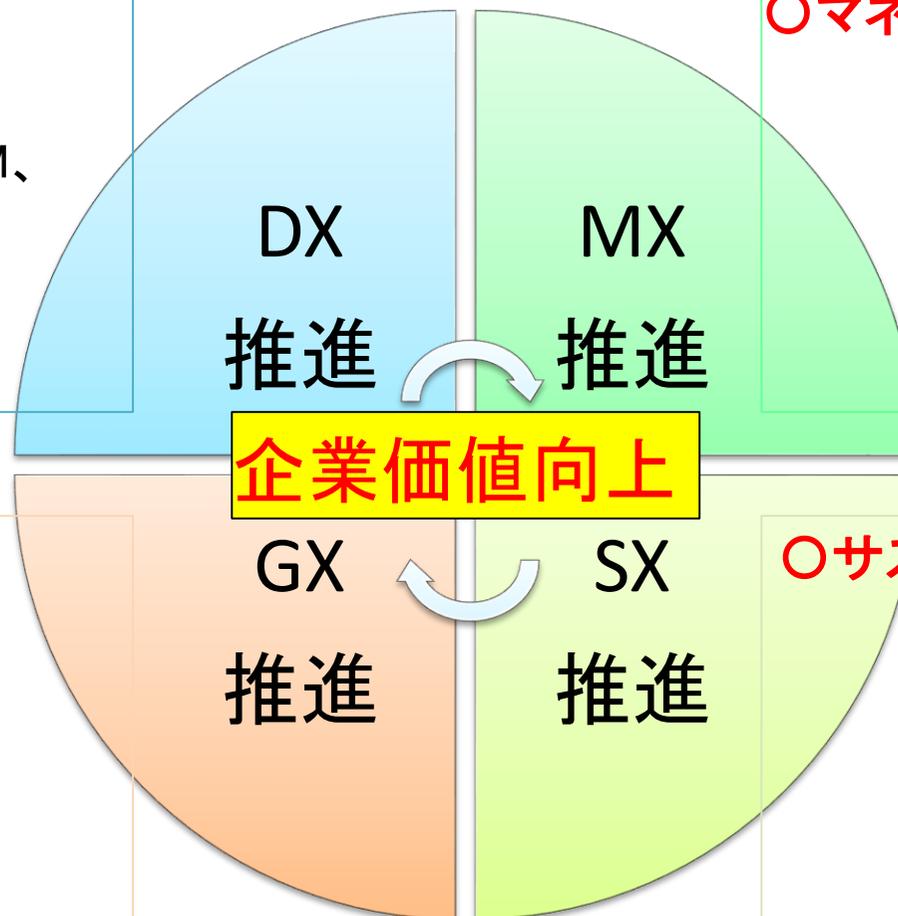
## (3) 経営基盤強化

### ○デジタル革新加速

- ◇生産性向上、競争力強化
  - ・製造、研究開発、販売/SCM、
  - オフィスの各領域
- ◇データサイエンティスト/  
エンジニア育成

### ○マネジメント力向上

- ◇新経営指標の定着
  - ・投下資本利益率向上
  - ・CCC改善
- ◇広報・IR強化
- ◇組織変革



### ○ガバナンス強化

- ◇新CGC対応
- ◇ガバナンス体制の整備強化
  - ・各種委員会の再編及び
  - 運用レベルアップ

### ○サステナビリティ追求

- ◇企業価値創造に向けた  
マテリアリティのKPI改善
- ◇カーボンニュートラルへの  
工程表作成及び推進

## 人材育成強化・加速

# ご清聴ありがとうございました。

## 【注意事項】

本資料には、当社に関する業績その他の予想、見通し、目標、計画その他の将来に関する事項が含まれています。これらの事項は、作成時点において入手可能な情報による当社の仮定、見積り、見通しその他の判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しております。したがって、その後のさまざまな要因により、予想・計画・目標等が記載どおりに実現しない可能性や、実際の業績、研究開発の成否・進捗その他の見通し等が記載内容と大きく異なる結果となる可能性があります。